



平成24年12月21日

各 位

会社名 株式会社 アドテックエンジニアリング
代表者名 代表取締役社長 水野 修
(JASDAQ・コード 6260)
問合せ先 執行役員企画統括室長代理 草野 健
(TEL : 03-3433-4600)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主(親会社を除く)又はその他の関係会社の商号等

(平成24年9月30日現在)

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
ウシオ電機株式会社	親会社	50.57	14.99	65.56	東京証券取引所第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的、資本関係

ウシオ電機株式会社(以下「ウシオ電機」といいます)が実施した当社普通株式に対する公開買付の結果、平成24年3月19日付で、ウシオ電機の所有議決権数は37,096個、議決権所有割合は50.57%となり、ウシオ電機は当社の親会社となっております。また、ウシオ電機は、当社の第二位株主である株式会社ミズタニ(所有議決権数11,000個、議決権所有割合14.99%)の株主との間で株式譲渡契約を締結しその株式を100%保有していることから、間接保有分を含めた所有議決権数は48,096個、議決権所有割合は65.56%となっております。

(役員の兼務状況)

(平成24年12月21日現在)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
代表取締役会長	徳廣 慶三	ウシオ電機 取締役	ウシオ電機との強固な業務提携 関係を構築するため
社外監査役	神崎 伸一郎	ウシオ電機 常勤監査役	ウシオ電機との強固な業務提携 関係を構築するため

(出向役員の受入れ状況)

(平成24年12月21日現在)

役職	氏名	出向元の親会社等又はそのグループ企業名	出向者受入理由
代表取締役社長	水野 修	ウシオ電機	ウシオ電機との強固な業務提携関係を構築するため
取締役	井上 豊治	ウシオ電機	ウシオ電機との強固な業務提携関係を構築するため
取締役管理本部長	後藤 滋	ウシオ電機	ウシオ電機との強固な業務提携関係を構築するため
取締役副社長	上原 研吾	ウシオ電機	ウシオ電機との強固な業務提携関係を構築するため、及び経営体制の強化を図るため
社外常勤監査役	江口 宗生	ウシオ電機	ウシオ電機との強固な業務提携関係を構築するため

(出向者の受入れ状況)

(平成24年12月21日現在)

部署名	人数	出向元の親会社等又はそのグループ企業名	出向者受入理由
営業本部	1名	ウシオ電機	ウシオ電機との強固な業務提携関係を構築するため
企画統括室	1名	ウシオ電機	ウシオ電機との強固な業務提携関係を構築するため

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク、及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、ウシオ電機から材料(露光用UVランプ)等を仕入れているほか、ウシオ電機に対して製品(主に液晶関連装置)を販売しておりますが、仕入の割合は7.3%に過ぎないとともに、販売についてもその割合は1.1%に過ぎず、当社は独自に事業を推進しておりますので、ウシオ電機との取引関係から受ける経営活動への影響は大きくありません。

③親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、プリント配線板製造用自動露光装置を主たる製品とする製造装置メーカーであり、当該事業は、当社の事業判断にて推進しており、事業活動を行う上で親会社の事前承認などの特段の制約はありません。

なお、ウシオ電機グループ内の一部企業との間に紫外線ランプ、業務提携などの取引がありますが、その場合の取引条件は、他社と同様に、その取引金額多寡に関わらず、取引内容及び条件の妥当性について合理的に決定しております。

また、当社の事業はウシオ電機グループ各社との間で、明確な事業の棲み分けがなされており、取締役の兼務状況や出向者の受入れ状況は、当社独自の経営判断を妨げるものではなく、一定の独自性が確保されているものと判断しております。

今後も、当社の独自性を確保しながら親会社であるウシオ電機及びウシオ電機グループ各社とのバランスをとり、コーポレート・ガバナンス体制の確立・充実に努めてまいります。

3. 親会社等との取引に関する事項

平成24年12月21日提出の「平成24年9月期 有価証券報告書」(関連当事者情報)をご参照下さい。

4. 親会社等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

ウシオ電機との取引につきましては、その取引条件等は、他の取引先との取引における契約条件や市場価格を参考に他の一般取引と同様に、その取引金額多寡に関わらず、取引内容及び条件の妥当性について合理的に決定しております。また、取引の実施にあたっては、他の取引先各社と同様に社内規程等に基づく承認を経て、公正な取引を実施しております。これらのことから、ウシオ電機の影響力により、少数株主の利益を害することはないものと考えております。

以上